

阿南町社会福祉協議会

第115号

まめだかな？

長野県下伊那郡阿南町西條709 「おげんきサルビアの郷」内
TEL (0260) 22-3151

現場レポート
~No.7~

まめな人達はお休み
します。
次回をお楽しみに!!



今回の現場レポートは、三月一日（土）に開催した「阿南町ボランティア大会二〇一四」についてお伝えします。今回のメインは深見の正法寺 木村大成住職の法話です。これから少しですが、講演の内容を皆様にご紹介したいと思います。

題目を「まごころに生きる」とした木村住職の法話は斬新で、とても素晴らしい内容でした。まず、仏教用語で「脚下照顧」「無事は貴人」の説明と、それによる生き方の指針を説いて下さいました。「脚下照顧」お寺の玄関によくある書で「履物を揃える」という意味もありますが、本来は「自分の足元をよく見て計画を立て行動せよ」との教えだそうです。実践としては、現在抱える不安に対する対処法や、未来のことを考える時、応用できるそうです。「無事は貴人」は「あなたには全てが備わっていますから、何もしなくても良いですよ」との教えだそうです。「庭木が枯れそうだったら水をあげたり」「困っ

ている人を助けようとしたり」など本来持ち合わせている純粋な感情を大切にすることが良いそうです。無いものねだりをしないで、あるがままにコツコツ生きなさいとの教えでしょうね。続いては、坐禅についての説明です。お釈迦様直伝の修行法であり、身体・呼吸・心を整えると言われ、究極は「何も考えずに、何も期待せず、ただひたすらに坐る」ことだそうです。集中力・精神力を養うため、有名な言葉ですが戦国時代、信長に焼討ちされたお寺の僧侶が発した「心頭滅却すれば、火自ずから涼し」の境地まで達するそうです。「時には静かに坐って自分自身を見つめなおしてみるのも良い」会場のみんで椅子に座ったまま出来る、坐禅を体験しました。

そして最後は御詠歌です。題目である「まごころに生きる」という御詠歌、曹洞宗のお寺の二男である、歌手・南こうせつ氏が作ったそうです。歌詞の内容を解り易く解説して下さい、サビの部分の手話動作の手ほどきを受け、会場のみんで歌ってみるようになりました。CDを流し、みんなで手話動作を取り入れて歌っている様子は圧巻、会場内の一体感は感動的なものでした。自分が和合・林松寺の世話人をしていく為、春巡教の時や、老人クラブの役員研修会の場など、ここ数年は法話を聴く多くの機会がありました。今まで聴いたどの法話より構成が秀逸で、心が暖まる内容でした。講演が終わり会場を出ていく方々が温かな表情で、とてもニコヤカに感じたのは私だけではないと思います。

最後になりますが、木村住職には講演のお願いを引き受けて、そして素晴らしい法話をして頂き、本当に有難うございました。

サルビア通信

今年四月に雪が降り桜の開花も少し遅れ、二週にわたってお花見を計画しました。

前半は深見の正法寺の桜へ。樹齢三百年と言われる満開の姿には、人を癒す

力を感じ、ただただ感激するばかりでした。そして四月八日は「花祭りの日」お釈迦様の誕生をお祝いするもので、お花で一杯に飾った花御堂という小さな御堂の中に誕生仏が安置されています。ご住職からは「花御堂は、お釈迦様誕生の地ルンビニ



園を、誕生仏はお生まれになつてすぐ七歩あゆまれ天と地を指し「天上天下唯我独尊」と言われたその姿を現わします。お釈迦様の誕生を慶び、甘茶の産湯につかったという様子を現して甘茶をかけるのです。そして、一人一人のかけがえのない生命の尊さを思う日でもあります」と説かれ「本来は年の数だけ甘茶をかけるのですが、皆でやっている日が暮れてしまいかもしれません(笑)今回二、三回でよろしいかと思えます」と柄杓を使って誕生仏の頭へ甘茶をかけてお祝いしながら、皆さん手を合わせ

てお参りしました。甘茶を頂きながら「昔はサイダーの瓶を持って貰いにいったんなく」と懐かしそうに話して下さる方も。後半はかじかの湯へ。真つ青な空に門原大橋、そして見渡す限りに広がる桜景色に全員がうっと

お花見

り。「初めて来た」「こんないいところがあったんだな、知らなんだ」桜を見ながら、歌を三、四曲大きな声で大合唱「今年の桜は涙が出るほど綺麗だ、ありがとう」そんな言葉に職員も感謝、そして感激。そして栗野公民館の桜に「またまた最高」「ありがとう」。帰ってお茶を飲みながら、その日の写真の

スライドを上映しました。満開の桜と満開の笑顔にバンザイ!

(湯川 三幸)

春を迎え

花々があち

こちで咲き

だし、どこ

を見ても賑やかになってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか? 昨までは四月十四日にお花見ドライブとして、町民会館の桜を見に行ってきました。日頃の行いが大変

グループホームまめだかな

まめだより

良かったのか、当日はとても良い天気です。素晴らしい青空の下、満開に咲き誇っている桜を見ることが出来ました。久ぶりの外出、そして花見が出来ると皆さんとてもウキウキして出かけました。着くなり「わーっ」と言う歓声と「桜が枝に、もみついて」と言う利用者さんの言葉で、どれほど桜がたくさん咲いていたかよく解ります。花の下でおやつを頂き、帰りは深見を回り帰ってきました。短い時間でしたが、皆さんの本当に素敵な笑顔が見られたお花見となりました。

(成瀬 節子)



平成26年度社協事業及び予算について

社会福祉法に、社協が「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として明文化され「社会福祉を目的とした事業の企画・実施」をその事業とすることが明確に位置づけられています。それだけに、地域住民の個々のニーズにどう応えるかということを目指すことが使命と考えますが、地域社会のニーズとそれに応える社協の体制を考慮し実施する事業を選択し、その運営条件を整備していくことも視野に入れながら、事業内容の見直しも図っていきます。

また介護保険においては、単にサービスを提供すればよいのではなく、サービス提供を通じて、その人の生活を支えるという原点に立ち返った取組みが期待され、介護保険制度の改革など常に最新の流れ・制度動向に注目し、自分たちのサービスの質を見直す姿勢をもってやっていきたいと思えます。

よって26年度は以下の理念・目標をもって事業の実施を推進していきます。

1 基本理念

わたくしたちは、すべての人が安心して暮らせる福祉のまちづくりの実現により、地域を愛し、地域と共に歩み、住民の幸せをともに喜びあうことを目指して、関係機関・団体及び地域住民との協働により地域福祉の推進を図ります。

2 基本目標

- (1) 地域における住民主体の福祉活動の推進
- (2) 職員の専門性を高め、地域住民のサービス向上に貢献する
- (3) 社協ならではの特色ある事業を実施し、広域での福祉の推進に寄与する
- (4) 地域での生活に、安心と信頼をつくる架け橋としての機能を高める

平成26年度 予算概要

(千円)

収入の部					
勘定科目	当初予算	昨年予算	増減	構成割合	
会費	600	660	△ 60	0.2%	
寄付金	10	10	0	0.0%	
補助金	5,500	5,500	0	1.6%	
助成金	720	745	△ 25	0.2%	
受託金	14,716	14,422	294	4.2%	
事業収入	9,890	10,124	△ 234	2.8%	
共同募金配分金	858	883	△ 25	0.2%	
介護保険収入	287,848	301,445	△ 13,597	81.4%	
利用料収入	15,265	19,281	△ 4,016	4.3%	
自立支援費収入	10,839	10,915	△ 76	3.1%	
私的契約利用料収入	1,320	1,900	△ 580	0.4%	
雑収入	5,859	7,160	△ 1,301	1.7%	
利息配当金収入	40	40	0	0.0%	
合計	353,465	373,085	△ 19,620	100%	
支出の部					
勘定科目	当初予算	昨年予算	増減	構成割合	
人件費	233,834	251,834	△ 18,000	67.4%	
事務費	23,799	25,015	△ 1,216	6.9%	
事業費	79,576	69,454	10,122	22.9%	
その他	858	1,102	△ 244	0.2%	
借入償還	0	8,400	△ 8,400	0.0%	
退職共済預金	8,918	9,736	△ 818	2.6%	
合計	346,985	365,541	△ 18,556	100%	

業務上の重大な事故についてのお詫び

～大腿部の頸部骨折～

デイサービスをご利用いただいている77歳の女性宅へお迎えにうかがった際、ご利用者様に送迎車へ移乗していただく時、こちらの注意不足で転倒させてしまい、大腿部の頸部骨折に至ってしまいました。ご本人様、ご家族の皆様、誠に申し訳ございませんでした。

デイサービス利用を通して安心してご自宅で生活を送っていただくはずが、入院や通院、治療などで在宅生活に支障をきたしてしまっただけで済まなかったことに対し、深くお詫び申し上げます。なお、補償など今後の対応につきましては、社協として最善を尽くしてまいりたいと存じます。

今回のような重大事故を2度と起こさないため、更なる職員教育やリスクマネジメントの再確認を実施しております。今後、細心の注意を払いながら、事故のない快適なサービスを提供できるよう努めてまいります。

事務局長 仲藤増広

林 由和子 (下瀬)
 今村 節子 (下瀬)
 金田 公子 (ヘルパー)
 原 万里子 (地域福祉課)
 玉置 英俊

お世話になりました
 3月いっぱいまで退職した職員です。

浄財のお礼

・故・小林花子様(鴨目)のご家族より多額の浄財を賜りました。紙面を通じ御礼申し上げます。有難うございました。

職員の募集

デイサービスやホームヘルパーの事業所で勤務していただける、看護職員及び介護職員を募集しております！

*詳しくは、阿南町社協・担当 仲藤まで ☎22-3151

編集後記

今年の桜は、開花時期に晴れの天候がうまく重なり、とても綺麗で長く楽しめましたね。みなさんもお花見に行きましたか？陽気が暖かくなり美の楽しみから、食の楽しみ山菜の時期になりますね。ところで、四月に消費税率が上がった店で買い物をする、すごく違和感があり、そして何となく損した気分になったのは自分だけでしょうか。現実に税金を納めている実感があるだけに、使い方にもあやふやではなく、きちんとした活用を願ってまいります。

(近藤 幹雄)

